

第2章 上位・関連計画等の整理

1 2011高知市総合計画（後期基本計画）

高知市総合計画は、地域社会の人々が将来に向けて夢と希望を持てる地域の将来ビジョンを示すとともに、そこに至る道筋を明らかにし、ビジョンの実現に向けた必要な手段や施策を示した本市の最上位計画です。

◆まちづくりの理念

- 1 自然との共生
- 2 人と人の共生
- 3 自然と人とまちの共生

◆将来の都市像

森・里・海と人の環^わ 自由と創造の共生都市 高知

◆計画期間

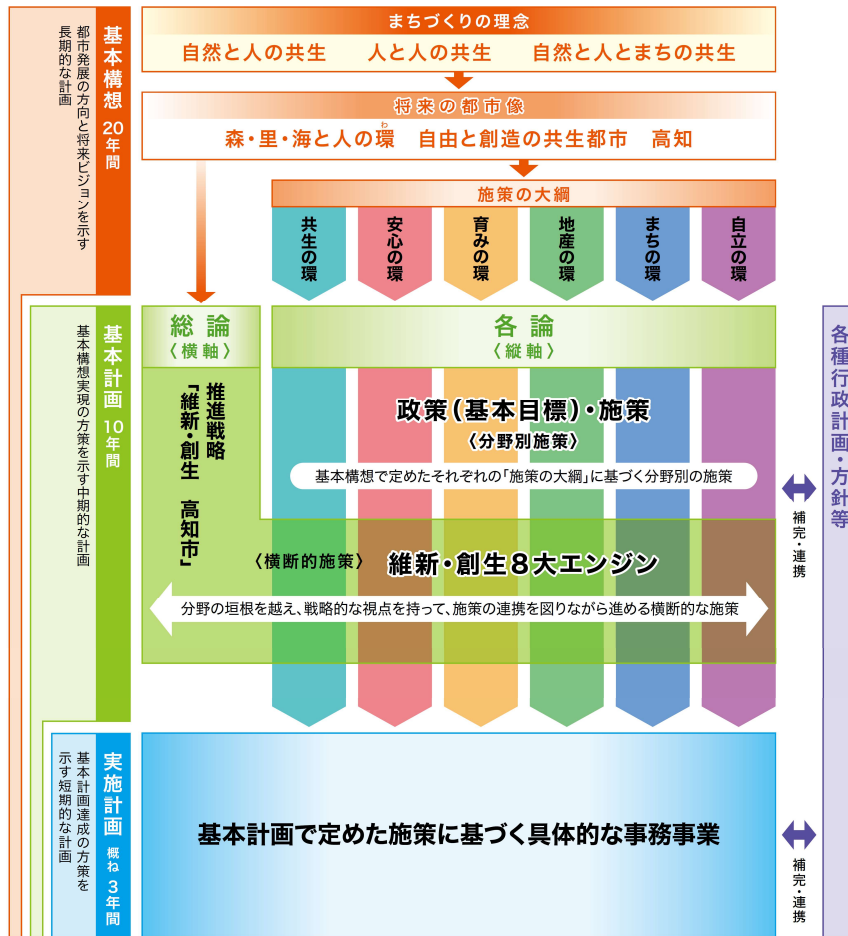
基本構想 2011（平成23）年度から2030（令和12）年度までの20年間
後期基本計画 2021（令和3）年度から2030（令和12）年度までの10年間

◆都市構造

都市部では、市街地の外延的拡大を抑制するなど、公的投資を効果的・効率的に行う集約型都市構造の構築を進めています。また、市域を構成する中山間地域、田園地域、都市部が持つ多様な特性を活かしたバランスの取れた発展をめざしています。



◆計画の構成



◆交通に関する政策・施策

施策の大綱 5まちの環
 政策 12便利で快適に暮らせるまち
 施策

40地域の特性を活かした、バランスのとれた都市の形成
人口減少や高齢化の進行に対応した、都市機能が集約され、市街地の外延的な拡大が抑制されたコンパクトシティの形成とともに、都市部の中心市街地の活性化をはじめ、田園地域、中山間地域それぞれの地域特性を活かしたバランスのとれたまちづくりをめざします。
41安全で円滑な交通体系の整備
利便性の高い快適な交通環境の実現に向けて、広域交通ネットワークの強化と都市交通内の円滑化に取り組むとともに、市民の日常生活における交通手段を維持・確保するため、公共交通の利用を促進しながら、地域の実情に応じた公共交通体系の構築をめざします。

2 高知市まち・ひと・しごと創生人口ビジョン・総合戦略

(1) 高知市まち・ひと・しごと創生人口ビジョン

高知市まち・ひと・しごと創生人口ビジョンは、本市の人口の現状を分析し、めざすべき将来の方向と人口の将来展望などについて示しており、各種行政計画の人口の将来展望に関する共通の基礎資料として活用されています。

◆対象期間

2015（平成27）年度から2060（令和42）年度までの45年間

◆人口の将来展望

2060（令和42）年の高知市の目標人口 280,000人

(2) 高知市まち・ひと・しごと創生総合戦略

高知市まち・ひと・しごと創生総合戦略は、「高知市まち・ひと・しごと創生人口ビジョン」で示した人口の将来展望を実現するための必要な施策を取りまとめたもので、本市が直面する人口減少問題を克服するための具体的な戦略として位置付けられています。

◆計画期間

第2期計画 2020（令和2）年度から2024（令和6）年度までの5年間

◆基本目標

- 1 地産外商、観光振興等による産業活性化と安定した雇用の創出
- 2 新しい人の流れをつくる
- 3 若い世代の結婚・妊娠・出産・子育ての希望を実現する、女性の活躍の場を拡大する
- 4 バランスの取れた県都のまちづくりと地域間の連携により安心な暮らしを守る

3 高知市交通基本計画

高知市交通基本計画は、交通を取り巻く社会経済情勢の変化に対応するため、環境にやさしい交通への転換、市民のニーズに即した持続可能な交通体系の構築、市民・事業者・行政がともに支え合う仕組みの実現を図ることで、交通全般についてめざすべき将来像の実現に寄与することを目的に策定しています。

◆基本理念

安全・快適で環境にやさしい みんなで支え、明日へつなぐ交通空間
～市民・事業者・行政が連携・協働した効率的な交通体系をめざして～

◆将来像

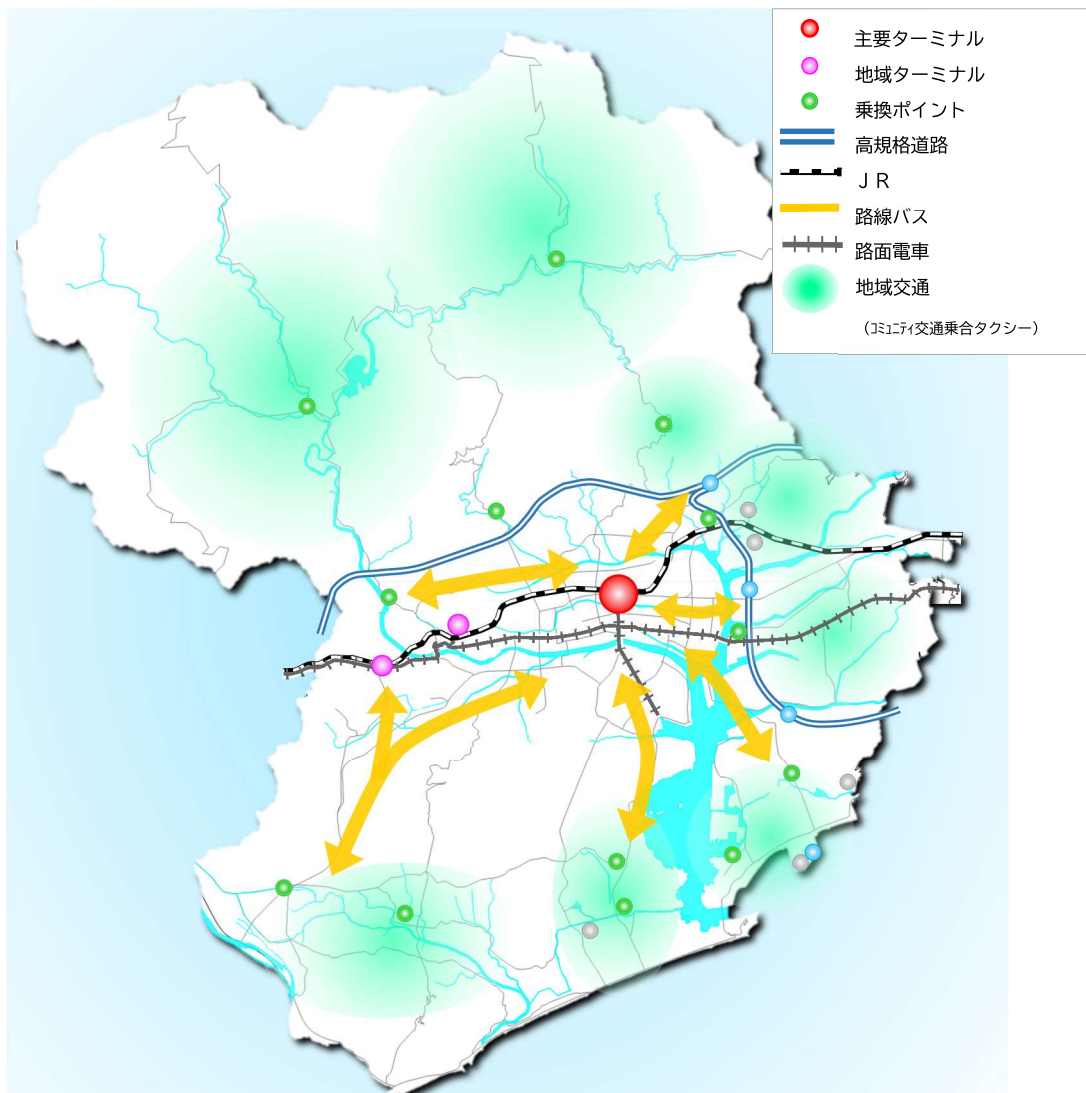
人とまちをつなぎ、環境を守りにぎわいをうむ高知の交通

◆計画期間

基本構想 2012（平成24）年度から2031（令和13）年度までの20年間

基本計画 2022（令和4）年度から2031（令和13）年度までの10年間

◆将来の交通ネットワークイメージ図



◆個別施策

基本目標 1 いきいきとした市民生活を支え、人と環境にやさしい交通

施策の方向① 地域交通の整備	施策1 生活道路の改善 施策2 生活交通の確保・維持
施策の方向② バリアフリーの推進	施策3 バリアフリー・ユニバーサルデザインの推進 施策4 自転車・歩行者の通行空間の安全確保
施策の方向③ 環境負荷の低減	施策5 環境にやさしい移手段の推進

基本目標 2 人とまちをつなぐ安全・快適な交通

施策の方向④ 公共交通の利便性向上	施策6 利用促進・広報活動の実施 施策7 総合的な地域公共交通ネットワークの再編 施策8 利便性の高い運行サービスの提供 施策9 交通結節機能の強化 施策10 サイクルアンドライド・パークアンドライドの推進
施策の方向⑤ 広域交通の強化	施策11 道路交通網の再編 施策12 高規格道路及び幹線道路等の充実

基本目標 3 高知の魅力・活力を高める交通

施策の方向⑥ 観光等の強化	施策6 再 利用促進・広報活動の実施 施策13 観光地間の移手段の利便性・快適性の向上 施策14 移動そのものを活かした地域づくり
施策の方向⑦ 地域活力の向上	施策12 再 高規格道路及び幹線道路等の充実 施策15 自転車を活用したまちづくりの推進 施策16 まちなかを歩きたくなる道づくり

基本目標 4 市民・事業者・行政と連携・協働し、支え育てる交通

施策の方向⑧ 連携・協働	施策17 地域ぐるみで支える交通環境づくり
施策の方向⑨ 交通安全	施策18 交通安全思想の普及徹底 施策19 交通安全施設その他の整備 施策20 自転車の安全利用と駐輪対策

◆横断的な施策（リーディングプロジェクト）

1 地域交通を守り支える リーディングプロジェクト	施策2 生活交通の確保・維持 施策3 バリアフリー・ユニバーサルデザインの推進 施策17 地域ぐるみで支える交通環境づくり
2 コンパクト・プラス・ ネットワークを推進する リーディングプロジェクト	施策7 総合的な地域公共交通ネットワークの再編 施策9 交通結節機能の強化 施策17 地域ぐるみで支える交通環境づくり
3 地域のにぎわいをつくる リーディングプロジェクト	施策14 移動そのものを活かした地域づくり 施策15 自転車を活用したまちづくりの推進 施策16 まちなかを歩きたくなる道づくり 施策17 地域ぐるみで支える交通環境づくり

4 高知市都市計画マスタープラン

高知市都市計画マスタープランは、市町村が長期的・総合的な視点から地域特性を踏まえ、都市の将来像と実現に向けた道筋を明らかにする「市町村の定める都市計画についての指針」となるもので、持続可能な集約型都市構造の実現に向けた土地利用、都市防災、交通体系の方針などを示しています。

◆都市計画の基本理念

安全・にぎわい・コンパクト・共生・風情・環境

◆都市づくりのビジョン

安心とにぎわいを未来につなぐ、やさしさふれあう都市

◆計画期間

2014（平成26）年度から2030（令和12）年度まで

◆交通体系の方針図



5 高知市立地適正化計画

高知市立地適正化計画は、医療、福祉、商業、子育てや住居などがまとまって立地し、高齢者をはじめとする住民が、公共交通によりこれらの生活利便施設に容易にアクセスできるなど、都市の構造を見直し、「コンパクト・プラス・ネットワーク」のまちづくりをめざすための計画です。

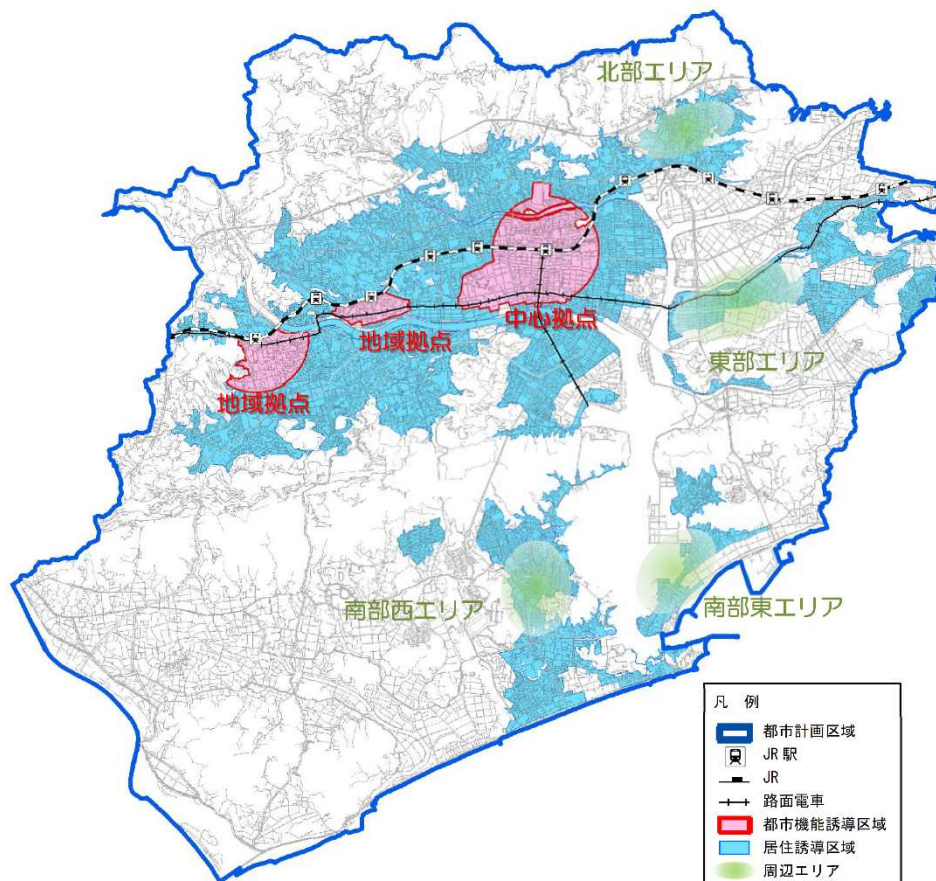
◆基本方針

- 1 コンパクトな都市形成による効率的なまちづくり
- 2 公共交通を軸としたまちづくり
- 3 都市の魅力・活力を高める都市拠点の形成
- 4 生活利便性の維持・向上
- 5 安全・安心な居住地形成の誘導

◆計画期間

2021（令和3）年度から2035（令和17）年度までのおおむね20年間

◆居住誘導区域と都市機能誘導区域



- ・居住誘導区域 : 生活サービスやコミュニティが持続されるよう、居住を誘導すべき区域
- ・都市機能誘導区域 : 医療・福祉・商業などの都市機能を都市の中心拠点や地域拠点に誘導し集約することにより、これらの各種サービスの効率的な提供を図る区域

6 その他関連計画

(1) 高知市中心市街地活性化基本計画

高知市中心市街地活性化基本計画は、商業・観光・歴史・文化・教育・福祉など、中心市街地に存在するあらゆる地域資源を活用し、それらの魅力を相互に生かした施策に取り組むことで、居住人口の確保と交流人口の拡大を図り、にぎわい溢れる本市の「顔」にふさわしい中心市街地の形成をめざします。

◆基本コンセプト

地域資源の魅力が織り成す、「暮らし」と「交流」の調和したまち

◆計画期間

2018（平成30）年度から2022（令和4）年度までの5年間

◆計画区域



○中心市街地における課題等

課題1

中心市街地の居住人口の減少

課題2

歩行者通行量の偏在化

課題3

国内外からの
来街者への対応

○活性化に向けた基本方針

方針1

日常生活が便利で快適に暮らせる機能の充実

方針2

魅力ある機能をエリア全体に展開し、各機能が連携できるような仕組みをつくる

方針3

来街者の受入態勢の充実

○基本コンセプト

地域資源の魅力が織り成す、
「暮らし」と「交流」の調和したまち

○活性化の目標

目標1

「すべての世代が永く住み
続けられるまち」の実現

目標2

「多くの人が回遊するまち」
の実現

目標3

「また訪れたいと思うまち」
の実現

(2) 高知市観光振興計画

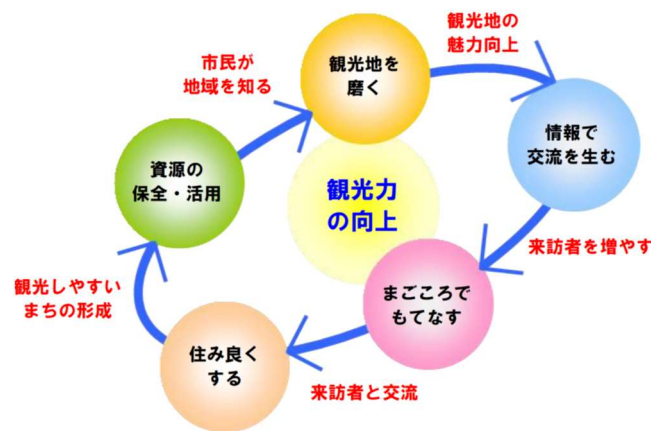
高知市観光振興計画は、観光による交流人口の拡大や地域経済の活性化を図るため、観光に関わる全ての関係者が、目標や計画を共有し、連携・協働して観光振興を図っていくことを目的に策定しています。

◆基本理念

周遊拠点都市こうちを目指す

◆計画期間

2019（平成31）年度から2023（令和5）年度までの5年間



(3) 第2次高知市地球温暖化対策地域推進実行計画

第2次高知市地球温暖化対策地域推進実行計画は、高知市域から排出される温室効果ガス排出量の削減に向け、本市の現状や地域特性を踏まえ、市・市民・事業者などの各主体の役割に応じた取組を総合的かつ計画的に推進していくことを目的としています。

◆基本方針

- 1 地球にやさしいエネルギーをつくる
- 2 エネルギーを賢くつかう
- 3 温室効果ガスの排出の少ないまちをつくる
- 4 循環型社会をつくる

◆高知市の温室効果ガス排出量の削減目標

2030（令和12）年度における温室効果ガス排出量を2013（平成25）年度比43%削減

◆計画期間

2021（令和3）年度から2030（令和12）年度までの10年間

(4) 高知市長浜・御豊瀬・浦戸地域振興計画

高知市長浜・御豊瀬・浦戸地域振興計画は、長浜・御豊瀬・浦戸地域の人口減少への対応と地域振興による地方創生に向けたまちづくりを、市民と行政の協働の下、進めていくことを目的としています。

◆将来像

歴史や風土を活かし、住む人・訪れる人に笑顔があふれるまち

◆対象地域

長浜※・御豊瀬・浦戸地域（長浜小学校区・浦戸小学校区）

※瀬戸・横浜・横浜新町・長浜蒔絵台を除く長浜エリア

◆計画期間

2020（令和2）年度から2024（令和6）年度までの5年間

◆基本方針

- 1 自然の魅力を活かしたにぎわいあふれるまちづくり
- 2 歴史と文化を守り未来につなぐまちづくり
- 3 子どもの笑顔あふれる誰もがいきいきと暮らせるまちづくり

◆方策・事業

地域の「賑」わいあふれる企画づくり
地域の「食」を活かした産業の活性化
地域を「巡」り魅力を知ってもらう
にぎわいと交流の「場」づくり
歴史と文化を「伝」え、次代につなぐ
地域の愛着を「育」むひとづくり

